

教科	国語	学年	3年	標準授業時間数	105時間(週3時間)
----	----	----	----	---------	-------------

目 標	教科目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生きる力」と密接に結びついた「ことば」を通して、豊かな想像力、思考力を養い、豊かな心を育てる。</li> <li>・いろいろな文章や材料を基に自分の考えを深め、論理的に話したり聞いたり書いたりする力を身につけ、ことばを通して生活を豊かにし、自己を向上させようとする態度を育てる。</li> </ul>
	具体目標 (到達目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に積極的に取り組み、国語に対する興味関心を深めることができる。</li> <li>・自分の見方や考え方を深めて、説得力のある表現の仕方に注意して話したり聞いたり書いたりできる。</li> <li>・いろいろな文章を読み、書き手の考えを読み取ることを通して自分の考えを持ち、深めることができる。</li> <li>・国語に関する基礎的な事項や知識を身につけることができる。</li> </ul>

評 価	観 点	国語への関心 ・意欲・態度	20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容に興味を持ち意欲的に学習活動にとりくもうとする。</li> <li>・提出物をきちんと完成し期限を守って提出できる。</li> </ul>
		話す・聞く 能力	20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し手のものの見方や考え方を捉えて、自分のものの考え方を広めたり深めたりしている。</li> <li>・話の内容に応じて、適切な語句を選び、説得力のある表現のしかたに注意したり聞き取ったりしている。</li> <li>・場に応じた適切な声の大きさ、速さ、間の取り方、態度で相手に伝えることができる。</li> </ul>
		書く能力	20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に対する自分の立場や根拠を明らかにし、伝えたい事柄をはっきりと書くことができる。</li> <li>・文章の内容を相手に効果的に伝えるよう、文章構成や表現の工夫をしている。</li> </ul>
		読む能力	20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の構成や展開、説明や描写などに注意して読んでいる。</li> <li>・文章の中での語句の効果的な使い方について分かり、自分の言葉の使い方に関心を持っている。</li> <li>・文章の論理展開の仕方を的確に捉え、内容を理解している。</li> <li>・文章を読んで、人間、社会、自然などについて考え、自分の感想や意見を持つことができる。</li> </ul>
	言語について 知識・理解 ・技能	20%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の読み書きができる。</li> <li>・ことばのきまりがわかる。</li> <li>・文章の中での語句の意味がわかる。</li> <li>・古文についての基本的な事項がわかる。</li> <li>・字形・字体などを工夫し、読みやすい文字を正しく速く整えて速く書くことができる。</li> </ul>	
材 料	各種提出物の内容・ノート内容・作文や作品の内容・朗読・暗唱・スピーチ・発表 定期テスト・小テスト・授業観察			
方 法	評価材料を観点別に基準に従って評価し、それぞれの結果を総合的に判断する。			

学 習 方 法	使用教材	教科書(光村図書)・書写教科書(東京書籍)・国語便覧(浜島書店) よくわかる国語の学習(明治図書)・単元別漢字(秀学社) (平成18年度使用副教材)	
	学習形態	主に教室で行う。一斉学習・班別学習。	
	進め方	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の中での学習のめあてを明確にし、取り組みやすいものとなるようにする。</li> <li>・授業の中で「読む」「書く」「考える」「話す」学習活動を、繰り返して行う中で、理解を深めていけるようにする。</li> <li>・わからないことを発表できる雰囲気を作る授業を行う。</li> <li>・生徒一人一人が意欲的に活動するために、学習規律を自主的に守れる授業となるよう工夫する。</li> <li>・生徒の実態や課題の把握に努め、力を伸ばしていくよう細かな指導を行う。</li> </ul>
		家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書をくり返し音読したり、黙読したりして確実に読めるようにする。</li> <li>・わからない漢字や語句があれば辞書を利用して調べ、ノートにまとめるようにする。</li> <li>・ノートは板書だけでなく、自分の学習欄を工夫し、使いやすいノートを作っていくようにする。</li> <li>・漢字練習帳を利用して毎日少しずつ漢字練習をし、週1回提出する。</li> <li>・「基礎の学習」を利用して復習をする。</li> <li>・国語便覧を利用し、国語についての幅広い知識を身につけるようにする。</li> <li>・読書する時間や新聞を読む時間を持つようにする。</li> </ul>

学習内容

月	単元名・項目		学習のポイント
4	心の在り方 わたしを束ねないで 握手	2 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>作者の考え方をとらえ、自分の考えを持つ。</li> <li>師の表現の特徴を生かして朗読する。</li> <li>登場人物の描写から人柄や心情をとらえる。</li> <li>作品の構成や表現に着目して読む。</li> </ul>
5	言語 1 漢字 1 相手を意識して伝えよう	2 1 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>敬語表現の特徴について理解し、使い方を身につける。</li> <li>「漢字」の形に注目して漢字の読み方や意味を理解する。</li> <li>情報を正確に把握し、相手に応じた説明のしかたを考える。</li> <li>声の大きさ、間など相手に応じてわかりやすく話す。</li> </ul>
6	社会をとらえる メディア社会を生きる	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の主張や指摘を読み取り自分の考えを持つ。</li> <li>語句・具体例の効果的な使い方や文章の展開のしかたをとらえる。</li> </ul>
	文法の広場 1	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>助詞・助動詞の意味、働きを理解し、文章の内容を的確にとらえることができるようにする。</li> </ul>
	漢字 2 新聞の特徴を生かして書こう	1 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の意味を持つ漢字の読み、意味の違いを理解する。</li> <li>自分が伝えたい題材を選び、新聞記事の特徴を生かして新聞記事を書く。</li> <li>複数の新聞記事を比べ、表現の違いをとらえて自分の表現に生かして書く。</li> </ul>
7	豊かな言葉 俳句の可能性 本の世界を広げよう	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>俳句について理解し、表現の深さを味わう。</li> </ul>
	高瀬舟 読書案内・読書活動	2 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品を読み、読書の世界を広げる。</li> <li>自分なりに工夫して読書記録を作ろう。</li> </ul>
	書写	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>字形や字の大きさを考えて書く。</li> </ul>
9	状況に生きる 挨拶－原爆の写真に寄せて	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>詩にこめられた作者の思いを読み取り生きることや平和について考える。</li> </ul>
	故郷	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>各場面での人物描写や情景描写から「わたし」の心情を読み取る。</li> <li>作品の主題について考える。</li> </ul>
	言語 2 漢字 3	1 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>比喩や慣用句の特徴を理解し、効果的な用法を考える。</li> <li>漢字二字の熟語の読み方を理解する。</li> </ul>
10	話し合って考えを深めよう	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマを決め、根拠を明らかにしながら、論理的な構成や展開を考えながら意見交換を行う。</li> <li>声に出して読み、言葉の響きや調子を楽しむ。</li> <li>和歌にこめられた人々の感情を読み味わう。</li> <li>和歌の響きを味わい暗唱する。</li> </ul>
	古典を楽しむ 古今和歌集 仮名序 君待つと一万葉・古今・新古今	2 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな短歌を選び、行書の筆遣いを生かして書く。</li> <li>作者のものの見方や感じ方を読み取る。</li> </ul>
11	書写 夏草－「おくの細道」から 学びて時にこれを習ふ －「論語」から	4 4 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢詩特有の調子に注意して音読し読み慣れる。</li> <li>孔子の考えを読み取り自分のものの見方や考え方を深める。</li> </ul>
	漢字 4 論理の展開 生き物として生きる	1 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字を使った慣用的な表現について理解し、活用できるようにする。</li> <li>筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。</li> <li>根拠や理由に着目し、論理の展開をとらえる。</li> </ul>
12	説得力のある文章を書こう	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを明確に伝えるため、構成を工夫して、説得力のある提案を行う。</li> </ul>
	文法の広場 2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉のニュアンスの違いを理解し、正確に伝えるための表現を考える。</li> </ul>
	漢字 5 書写	1 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>調和を考え、さまざまな様式で読みやすく書く。</li> <li>言葉の関係に注意して熟語を理解する</li> </ul>
1	本の世界を広げよう 炎を見る－赤き城の伝説 読書案内・読書活動	1 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読み、人間や社会について自分の考えを持つ。</li> <li>さまざまな種類の本を知り、読書の幅を広げる。</li> </ul>
	漢字 6 人間と言葉 アラスカとの出会い	1 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字の成り立ちや読み、意味を正しく理解し適切に使い慣れる。</li> <li>「出会い」について考え、自分の心に残る「出会い」について発表する。</li> </ul>
2	温かいスープ	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の思いを読み取り、これからの社会で大切にすべきことについて自分の考えをまとめる。</li> </ul>
	奈々子に	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>詩にこめられた作者の思いを読み取り、これからの自分について考える。</li> </ul>
	「はじめに・・・」について	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者のメッセージをとらえ、自分の考えをまとめる。</li> </ul>
3	未来に向かって	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年間の国語の学習をもとに、「わたしのアルバム」を編集し、読み合う。</li> </ul>
		105	

